

◆14:30~15:30 講演

セルボクロアチア語の在りし場所

旧ユーゴスラビア社会主義連邦共和国圏
における言語名の分離について

Where Once There Was Serbo-Croatian:

A proliferation of language names in what used to be
the Socialist Federal Republic of Yugoslavia

ボヤン・ベリッチ氏 ワシントン大学スラブ語学スラブ文学研究科主任講師、
Dr. Bojan Belić 専門は(南)スラブ語の社会言語学、統語論、構文論。

◆15:45~16:45 講演

「セルボクロアチア語の在りし場所」 へのもう1つの（ミクロ的）視点

コソボにおける「ゴーラ語」の民族言語学的アイデンティティ研究

Another (Micro) Look at

“Where Once There Was Serbo-Croatian”:

Kosovan Gorani in search of an ethno-linguistic identity

野町 素己氏 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター准教授
Dr. Motoki Nomachi (地域比較部門)、専門は言語学、スラブ語学。

※講演、質疑応答は英語を使用します

聴講無料

2016年

7月17日(日)

京都大学文学部新館

第7講義室

14:15 開場

